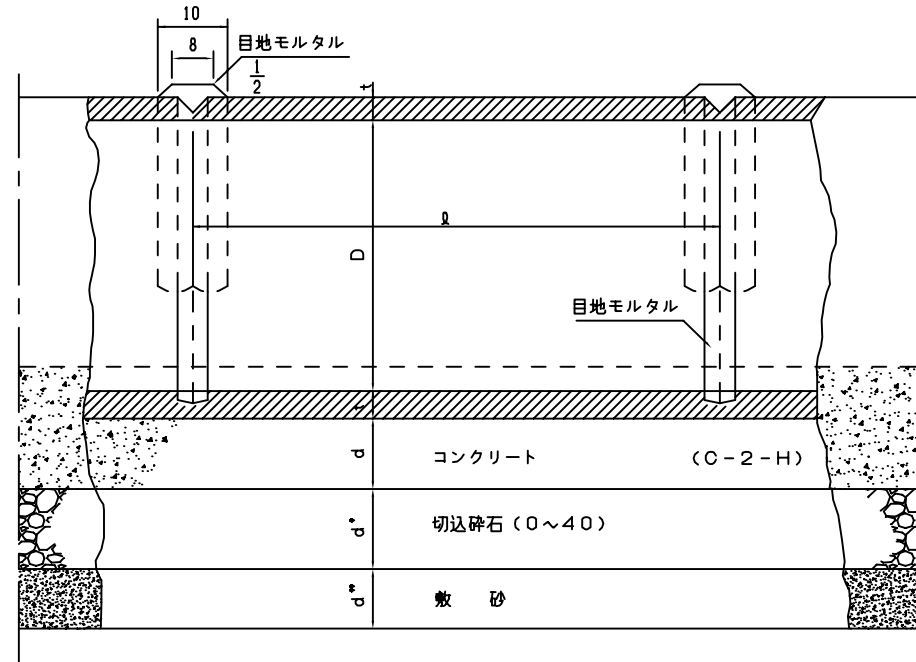
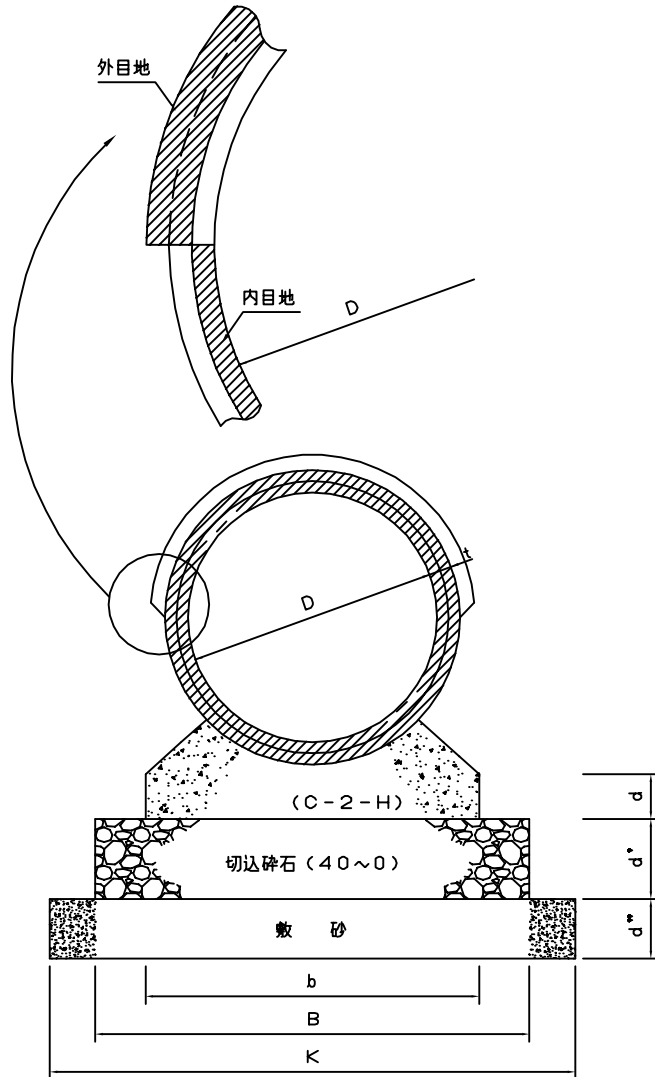


昭和48年頃までは、内径530mm、750mm、1060mm、1360mmの規格外品も使用されていた。
昭和61年からB型管が標準使用となり、規格は廃止された。

名 称	管布設標準図〔固定支承〕（3）
昭和60年以前 鉄筋コンクリート管 内径600mm～2000mm	



- (1) 記号部分は標準数量表を参照すること。
- (2) 修繕時のコンクリートはC-4-Hを使用する。